

**製品名: CD36 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21419**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:1000-1:4000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:53kD;Observed MW:90kD

**抗原情報**

遺伝子名	CD36 CD36;GP3B;GP4;Platelet glycoprotein 4;Fatty acid translocase;FAT;Glycoprotein
別名	IIIb;GPIIIB;Leukocyte differentiation antigen CD36;PAS IV;PAS-4;Platelet collagen receptor;Platelet glycoprotein IV;GPIV;Thrombospondin receptor;CD36
遺伝子 ID	948.0
SwissProt ID	P16671
免疫原	ヒト CD36 の合成ペプチド

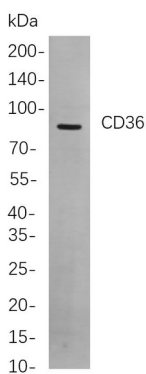
## 背景

細胞局在: 膜。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、血小板表面の4番目の主要糖タンパク質であり、血小板および様々な細胞株においてトロンボスポンジンの受容体として機能します。トロンボスポンジンは様々な接着プロセスに関与する広く分布するタンパク質であるため、このタンパク質は細胞接着分子として重要な機能を有する可能性があります。コラーゲン、トロンボスポンジン、陰イオン性リン脂質、および酸化 LDL に結合します。熱帯熱マラリア原虫 (*Plasmodium falciparum*) に寄生された赤血球の細胞接着を直接媒介し、長鎖脂肪酸に結合して、輸送および/または脂肪酸輸送の調節因子として機能する可能性があります。この遺伝子の変異は、血小板糖タンパク質欠乏症を引き起こします。この遺伝子には、複数の選択的スプライシングを受けた転写バリエーションがみつかっています。[RefSeq 提供、2014年2月]

## 研究分野

-

## 画像データ



CD36 ウサギ mAb を用いたマウス脾臓細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。